

二学期始業式式辞（抜粋）

さて、二学期のスタートにあたり、「二学期うまくやっていけるだろうか」「進路は大丈夫だろうか」と、不安を抱えている人もいるかもしれません。

でも、安心してください。不安を感じるということは、皆さんがもっと成長したいと願っている証です。そして、その不安を乗り越えるための力は、すでに皆さんの中にあります。それが「学ぶ力」です。

「学ぶ」というのは、ただ知識を得ることではありません。自分の視野を広げ、「自分を変えていく力」です。

古代ギリシャの哲学者ソクラテスは、「私は自分が何も知らないということを知っている」と語りました。これは、「無知の知」と呼ばれる有名な言葉です。この謙虚さが、自分を変える「学び」の出発点です。

「もっと知りたい」「もっと成長したい」という素直な気持ちで学び続けること。それこそが、不安を乗り越える原動力となります。

私たちはつい、「自信がほしい」「強くなりたい」と願います。しかし、本当の自信や強さとは、学びを重ねる中で少しずつ育っていくものです。

三崎高校に入学してからの生活を振り返ってみてください。「できない」「分からない」「どうしよう」と思ったことが、きっとあったはずです。でも、皆さんはそれらを一つひとつ乗り越え、今ここに居ます。学校での学びを重ねるたびに、自分の視野を広げ、乗り越えてきました。その乗り越える時の力、すなわち学ぶ力を信じてください。そして、学びを重ねるごとに皆さんの中に眠る可能性が目覚めます。

だからこそ、皆さんにお願いしたいのです。「昨日の自分よりも一歩前へ」と、学び続ける姿勢を持ってください。そして、「自分には不安を乗り越える学ぶ力がある」という気持ちで、この二学期をスタートさせてほしいです。

私も皆さんとともに学び、成長していきたいと思っています。皆さんのひたむきな学びの姿勢が、やがて確かな自信となると信じています。